

令和5年度行政事業レビューシート (デジタル庁)							
事業名	ベース・レジストリ共通費			担当部局庁	デジタル社会共通機能グループ	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	ベース・レジストリ班	参事官 杵浦 維勝	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	デジタル社会形成基本法第31条 デジタル庁設置法第4条			関係する 計画、通知等	・デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日 閣議決定)		
政策	情報通信技術等の適正・効率化に関する施策の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策	情報システムの整備						
政策体系・評価書URL	https://www.digital.go.jp/policies/assessment/						
事業の目的 (5行程度以内)	行政手続並びにこれに関連する行政機関等の事務及び民間事業者の業務の処理における国民の利便性の向上及び行政運営の改善を図るため、ベースレジストリとして、正確性や最新性を確保し、標準に適合するデータを整備し、行政機関等に提供する。						
現状・課題 (5行程度以内)	デジタル臨時行政調査会等における検討を踏まえ、商業法人登記・不動産登記・住所・所在地情報の整備及び提供から始めることとした。						
事業概要 (5行程度以内)	令和5年度補正予算においては、登記情報のデータ整備及び提供を効率的に実施するためのシステムアーキテクチャの検討に係る技術検証等に係る調査を行う。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		令和5年度第1次補正予算	/	/	/	-	/
			/	/	/	-	/
			/	/	/	-	/
			/	/	/	-	/
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	/
		予備費等(E)	-	-	-	-	/
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	-	-	/	/
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	/	/		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	/	/		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
				-			
	計(A)	-	-				

活動内容① (アクティビティ)		ベースレジストリとして、正確性や最新性を確保し、標準に適合するデータを整備し、行政機関等に提供するためのシステムや法令を整備するとともに、行政機関等による当該システムの利用を促進する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		登記情報について、正確性や最新性を確保し、標準に適合するデータを整備し、他の行政機関等が活用できる環境を整備する。	登記情報の提供を可能にするシステムを活用する手続き数	活動実績	数	-	-	-	-	-
				当初見込み	数	-	-	-	-	-
↓ 成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)		ベースレジストリとして、正確性や最新性を確保し、標準に適合するデータを整備し、行政機関等に提供するためのシステムや法令を整備するとともに、行政機関等による当該システムの利用を促進することで、登記事項証明書の添付省略の更なる拡大や、登記と同一の事項に係る変更の届出の効率化等を実現する。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 8 年度	
		添付省略の更なる拡大や、変更の届出の効率化を実現することにより、国民の利便性や行政運営の効率化を実現する。	国民及び行政職員の事務負担軽減(=削減時間)	成果実績	時間	-	-	-	-	
				目標値	時間	-	-	-	3,068,000	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		登記情報システムに係るプロジェクトの推進について(登記事項証明書添付省略に関する実施計画)(令和4年3月28日 デジタル庁 法務省)他より試算								
↓ 成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)										
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓ 成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)		ベースレジストリとして、正確性や最新性を確保し、標準に適合するデータを整備し、行政機関等に提供するためのシステムや法令を整備するとともに、行政機関等による当該システムの利用を促進することで、登記事項証明書の添付省略の更なる拡大や、登記と同一の事項に係る変更の届出の効率化等を実現する。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度	
		添付省略の更なる拡大や、変更の届出の効率化を実現することにより、国民の利便性や行政運営の効率化を実現する。	国民及び行政職員の事務負担軽減(=削減時間)	成果実績	時間	-	-	-	-	
				目標値	時間	-	-	-	6,690,000	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		登記情報システムに係るプロジェクトの推進について(登記事項証明書添付省略に関する実施計画)(令和4年3月28日 デジタル庁 法務省)他より試算								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

令和4年度	2022	デジ	21	0001	04	2022	デジ	21	0001	05									
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)		<div style="text-align: center;"> <p>委託【一般競争入札(総合評)</p> </div>																	
		費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載																	
											チェック								

支出先上位10者リスト											支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載								
											チェック								